

木幡計器製作所と岡田計器製作所が業務提携

－ アナログ計器の保守点検業務分野の顧客課題解決を同業者の垣根を超えて強力にサポート －



株式会社 木幡計器製作所



株式会社 岡田計器製作所

- レトロフィット DX 製品の“後付け IoT センサユニット「Salta®（サルタ）」シリーズ”を展開する株式会社木幡計器製作所（住所：大阪市大正区、代表取締役 木幡巖、以下「木幡計器」）と、“耐振型マグネット式ギヤレス圧力計「MGG 型」”を展開する株式会社岡田計器製作所（住所：東京都世田谷区、代表取締役会長 岡田延孝、以下「岡田計器」）は、独自の特許技術をベースとした両社の製品を共同で販売促進を行うことを目的とした業務提携（以下、本提携）を締結したことをお知らせいたします。
- 本提携を通じて、工業用機械式圧力計メーカーの同業者が連携して、アナログ計器の保守点検業務に関わる多種多様な顧客課題の解決を強力にサポートし、国内外の工場 DX、プラント DX の推進により一層貢献してまいります。



【業務提携の背景】

両社はいずれも日本圧力計温度計工業会（<https://www.j-ptma.jp/>）に所属する工業用機械式圧力計（ブルドン管圧力計）メーカーです。このブルドン管圧力計は、1894年にフランス人のウジューヌ・ブルドンが発明して以来、基本構造が変わらず、日本国内では年間1,000万個以上が生産されています。

100年以上にわたって新たな技術革新が生まれず、両社はいずれも顧客のニーズに真摯に向き合い、異業種の企業と連携することで、小規模事業者ながら独自の特許技術を有するオンリーワン製品の開発に成功しました。木幡計器は、既設アナログ計器への後付けにより指針の角度を磁気センサで読み取り、巡回点検業務の効率化と遠隔監視を実現する「Salta®（サルタ）」シリーズ、岡田計器は、ポンプやモーター用途など振動・脈動に強く、厳しい環境下での耐久性を重視する顧客ニーズに応えるため、歯車に代わりマグネットにより非接触で指針を動かすギヤレス圧力計「MGG 型」を開発しました。

業界会合を通じた情報交換を重ねる中で、両社は各々の製品特長や提供価値について相互に理解を深めていきました。その結果、各社単独で展開するよりも、同業者が垣根を超えて連携することで、顧客の現場課題解決に対してより包括的かつ有用な提案が可能になると判断し、今回の業務提携が実現しました。

<お問い合わせ先>

株式会社木幡計器製作所 TEL：06-6552-0545 / MAIL：salta@kobata.co.jp

株式会社岡田計器製作所 TEL：03-3303-2268 / MAIL：okssales@okadakeiki.co.jp

【業務提携後の主な取り組み】

木幡計器と岡田計器は、2024年10月以降に出展する展示会等における製品の共同展示や共同提案の取り組みを強化し、顧客の課題解決に対して連携して取り組んでいきます。

2024年10月は下記の展示会で両社の製品を出展しますので、ぜひお立ち寄りください。

大阪勧業展 2024	日時：2024年10月16日（水）～10月17日（木） 場所：マイドームおおさか展示ホール 1F-2F・3F（大阪府大阪市） 詳細： https://kangyo.osaka.cci.or.jp
Japan IT Week 秋展	日時：2024年10月23日（水）～10月25日（金） 場所：幕張メッセ 1～8ホール（千葉県千葉市） 詳細： https://www.japan-it.jp/autumn/ja-jp.html



【後付け IoT センサーユニット「Salta」について】

「Salta」は、既設のアナログ計器にある指針の中心軸に磁石を取り付け、ガラス板を当製品に交換するだけでデータ収集が可能となる後付け IoT センサーユニットです。収集したデータはオンプレやクラウド環境でモニタリングでき、データの見える化、巡回点検の効率化と遠隔監視を実現します。また、2024年2月より、防爆エリアに対応した『Salta-Ex』が新たなラインナップに加われました。これにより、石油コンビナート、高圧ガスコンビナート、各種化学プラントや塗装ラインなどの爆発危険エリアでの計器類の検針による設備点検業務の省力化、遠隔監視が可能となります。機械式の計器に直接後付けする指針読取センサとしては、世界発の防爆対応製品となります。

《このような課題を解決》

- 巡回点検業務の手間と人手がかかっている
- 既存の圧力計や計器をそのまま利用しデータ収集したい
- 圧力計のデータを既存システムに保存したい
- 装置の運転停止が難しい(運転稼働中で取り付けたい)

《製品サイト》

- Salta：<https://kobata.co.jp/product/iot-dx/salta/>
- Salta-Ex：<https://kobata.co.jp/product/iot-dx/salta-ex/>



マグネット式ギヤレス圧力計



【耐振型マグネット式ギヤレス圧力計「MGG 型」について】

年間 1000 万個以上生産されているブルドン管圧力計は歯車（拡大機構）により圧力値を表示しますが、ポンプ等の振動発生機器の圧力を計測する際に、振動や脈動によって歯車の磨耗が激しく、計器類の故障原因のほとんどは歯車の磨耗によるものです。こうした課題を解決するために開発した「MGG 型」は、歯車に代わって磁力により非接触で指針を動かすため、振動や脈動に強く、歯車式に比べて 4～5 倍の長期使用が可能な優れた耐久性能を実現したマグネット式ギヤレス圧力計です。

<お問い合わせ先>

株式会社木幡計器製作所 TEL：06-6552-0545 / MAIL：salta@kobata.co.jp
株式会社岡田計器製作所 TEL：03-3303-2268 / MAIL：okssales@okadakeiki.co.jp

《製品の特長》

- 非接触のため振動・脈動に大変強く、厳しい環境下での長期使用が可能
- 振動による指針ブレがなく圧力値を正確に計測可能
- マグネット式ギヤレス圧力計は角膜式も製作可能
- 外観・構造は従来型圧力計と同じなためメンテナンスも従来同様
 - 高性能ながら価格は従来品をベースに設定

《製品サイト》

- MGG 型 : <https://www.okadakeiki.co.jp/product/p-231/>



【株式会社木幡計器製作所について】

1909年に機械式ブルドン管圧力計の専業メーカーとして創業し、長年、造船・船用機器、プラント、ボイラ、熱交換器、ポンプ等の各種産業用機器分野に「イカリ印」ブランドの圧力計製品を納入してまいりました。

近年はIoTを活用した設備点検業務のデジタル化、工場・プラントDXに寄与する新製品開発や、圧力測定技術を応用した医療・リハビリ分野の呼吸計測器開発など様々なチャレンジに取り組む「老舗ベンチャー企業」です。

《会社概要》

会社名：株式会社木幡計器製作所

所在地：大阪府大阪市大正区南恩加島5丁目8-6

代表者：代表取締役 木幡 巖

創業年：1909年（明治42年）

事業内容：圧力計、差圧計、液面計、温度計等、IoT/DX関連機器、呼吸機能測定器等の医療機器の製造・販売

企業HP：<https://kobata.co.jp>



【株式会社岡田計器製作所について】

1949年創業の工業用計測器メーカーで、工場や生産設備で使用する圧力計・温度計をはじめ、計測器と関連製品の製造と販売、修理を行っています。独自開発のマグネット式ギヤレス圧力計の耐振マグネットカップリング拡大構造は、日本・米国・ドイツで特許を取得しています。また、1993年には米国ASHCROFT社の日本総代理店契約を結び、計測器の輸入販売も手掛けています。

《会社概要》

会社名：株式会社岡田計器製作所

所在地：東京都世田谷区桜上水3丁目11番5号

代表者：代表取締役会長 岡田 延孝

創業年：1949年（昭和24年）

事業内容：圧力計・温度計・隔膜式圧力計・微圧計・圧力スイッチ等の製造・販売

企業HP：<https://www.okadakeiki.co.jp>



<お問い合わせ先>

株式会社木幡計器製作所 TEL：06-6552-0545 / MAIL：salta@kobata.co.jp

株式会社岡田計器製作所 TEL：03-3303-2268 / MAIL：okssales@okadakeiki.co.jp